

様似町では、地域資源であるアポイ岳ジオパークを活用し、官民連携による地域の魅力の向上やジオパークの魅力発信などの取組を通じ、交流人口の拡大を図り、地域の活性化を目指している。

関連数値目標・KPI

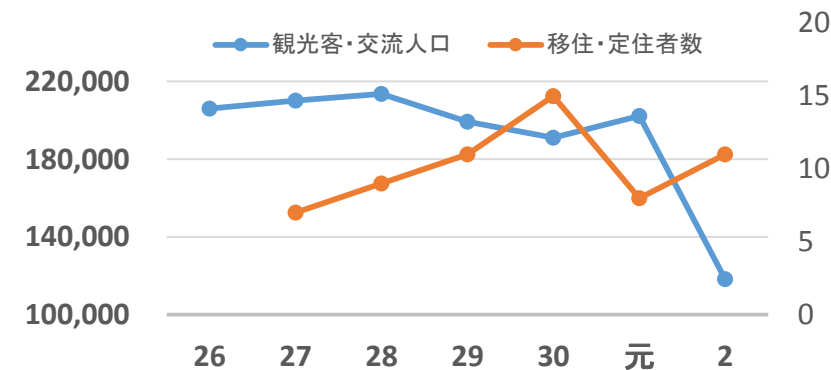
	基準値 (H26)	実績 (R2)	目標値 (R元)	進捗率 (%)
観光客・交流人口	206,000	118,336	260,000	45.51%
移住・定住者数	3	61	40	152.5%

取組の推進体制

官公庁や教育団体、民間企業、アポイ岳ファンクラブ等の住民代表者等から構成される「様似町アポイ岳ジオパーク推進協議会」を立ち上げ、適切な役割分担の下、官民の連携により取組を効果的に推進。

観光客・交流人口及び移住・定住者の状況

※関連するデータ等の状況、推移等を記載



移住・定住者が増加傾向にある

※ 傾向、ポイント等を付記

取組事例 ジオパークを活用した地域の魅力向上の推進

地域の魅力向上の推進

○主な取組

- ・アポイ岳ジオパークを活用した「ジオツアー」の開催
- ・町民向けにアポイ岳ジオパークの魅力について発信する「ふるさとジオ塾」の開催
- ・幼児センターの園児向けに、ジオ学習や小中学生のアポイ学習の実施
- ・観光客及び登山客への認定ガイド派遣



○主な成果

SNS等でのPRや情報発信地域間連携の成果もあり、様似の魅力が伝わり、移住・定住者が増加傾向にある。

